



鈴鹿南部地域包括支援センターだより

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

地域のケアマネジャーさん紹介

今月はケアプランセンターイルカをご紹介します！

Q) 事業所の特徴・アピールポイントを教えてください

A) 当事業所は奥園・中村・檜皮の3名のケアマネジャーにて運営しております。主にサービス付き高齢者向け住宅にお住まいの方々の担当をさせていただいております。サ高住での生活が少しでも、ご自身らしく過ごしていただけるようケアマネ間で常に相談・意見交換等しながらお互いに学びあい、利用者様の気持ちに寄り添えるような支援を心がけるようにしています。

Q) ケアマネとして心がけていることは？

A) 当法人の理念として「心と心の会話」を心がけ、利用者様・家族様と常に寄り添えるように対応させていただいております。

Q) 地域の皆さまへの一言お願いします

A) 住み慣れた地域で、利用者様や家族様、地域の方々と一緒に笑顔で生活できるよう努めてまいります。コロナ禍で外出が難しい状況ですが、介護に関するご相談などあれば、お気軽にお問い合わせ下さい。

■ケアプランセンターイルカ

鈴鹿市三宅町 1700

☎ : 059-399-7622



死亡事故も！ 餅による窒息に注意

見守り
新鮮情報

《事例1》

食事中に5センチ大の餅がのどに詰まり、突然うなり声をあげて倒れた。救急車で運ばれ、病院で処置してもらったが、死亡した。(80歳代・男性)

《事例2》

食事中に餅をのどに詰まらせ意識を失ったため、夫が救急車を呼んだ。病院で治療を受けたが、翌日死亡した。(70歳代・女性)

《ひとこと助言》

○餅による窒息事故が毎年起きています。特に高齢者は、かむ力や飲み込む力が弱くなり、窒息事故のリスクが高まるため、一層の注意が必要です。

○餅はあらかじめ食べやすい大きさに、小さく切っておきましょう。

○餅を食べる前にお茶や汁物を飲んで、のどを潤しておくといでしょう。ゆっくりよくかんで、唾液とよく混ぜ合わせて食べることが大切です。

○高齢者と一緒に食事をする際は、よく注意を払いましょう。

《出前講座のご案内》

地域の集まり、老人会、サロンなどに出向き、介護予防や福祉のお話など出前講座をさせて頂いております。

お気軽にご連絡ください。



ご相談・ご連絡は

鈴鹿南部地域包括支援センターまで

住所：鈴鹿市南若松町1番地（伊勢マリンホーム内）

電話 380-5280



〈スタッフ〉

主任ケアマネジャー

保健師

看護師

社会福祉士

ケアマネジャー

事務員

青島・椎名

森重

辻

高畑・横地

伊藤・堀口・山本

片川